

令和7年度 長野西高等学校通信制課程 学校評価（学校評議員）

○ 学校運営連絡協議会において学校評議員の方からいただいた令和7年度の学校評価です。最も多かった評価に○、同数であった評価に△がついています。
A：満足できる B：おおむね満足できる C：やや不満足である D：不満である E：知らないので評価できない

○ 感想・意見・提言等は一部を掲載させていただきました。

分野	評価項目	評価の観点	A	B	C	D	感想・意見・提言など
学習指導	添削指導の充実	・生徒の学力状況に合った適切なレポートの作成ができたか。また、一人一人の生徒の学習の励みになる添削指導ができたか。	○				<ul style="list-style-type: none"> ・先生方の丁寧な対応を毎年感じている。一方保護者アンケートで「わからない」と回答される方も増加しているので家庭内での親子のコミュニケーションの難しさも感じている。 ・届いたレポートを一つ一つ開封し、丁寧に添削して返送するという過程には多くの手間がかかっており、生徒の学びに寄り添った丁寧な指導が行われていると感じた。 ・親身かつ丁寧なアドバイスが生徒さんたちの安心感につながっていることを感じる。
	面接授業の充実	・公開授業の交流等を通して、生徒の学習意欲を喚起し、レポート作成に役立つ面接授業ができたか。	△	△			
	特別な学習援助	・学習に困難を抱えている生徒に対し、特別な学習援助ができたか。	○				
生活指導	学校生活や社会のマナーやルールの遵守	・問題行動に対し、全職員で情報共有をし、協力して指導にあたることができたか。	△	△			<ul style="list-style-type: none"> ・いじめや体罰を許さない環境づくりや人権教育、自殺予防教育に関する取組は概ね評価できるものと感じた。資料から把握できる範囲でのものだが、今後もこうした取組が大切にされていくことを期待する。
	基本的人権・生命を尊重する考え方の育成	・いじめ、体罰を許さない安心・安全な環境づくりや人権教育を通して生徒に人権の大切さの理解を深めさせたか。		○			
		・自殺予防教育等を通して、生命の大切さの理解を深めさせたか。		○			
進路指導	生徒個々の進路目標実現に向けての支援と助言	・生徒への情報伝達、職員間の情報伝達・情報共有など密に行うことができたか、生徒一人一人に対応した指導はできたか。		○			<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の進路だよりの発行、進路説明会、キャリアコンサルなどサポートは充実していると思う。卒業生の進路未決定者がいるとのことで、進路の幅を広げられるサポートの充実がさらに加えられるべきである。 ・ハローワークやジョブカフェ信州などの外部機関と連携し、多様な生徒の進路に対応する取組が進められている様子がうかがえた。通信制の特性を生かした進路指導が行われている点が印象に残った。
		・ハローワーク長野・ハローワーク上田・ジョブカフェ信州・コミュニケーションアイなど外部組織と連携した通信制型の進路指導の推進ができたか。		○			
信友会活動	信友会本部委員会の力量の向上	・信友会活動の意義を理解させ、役員生徒の力量を向上させるとともに、生徒が主体的に活動できるように支援できたか。	○				<ul style="list-style-type: none"> ・2学期制となり、秋入学の学生にも生徒会活動に加わりやすいしくみが作れるとよい。 ・信友会活動は、生徒が主体的に学校生活に関わることでできる大切な場になっていると感じた。生徒のアイデアから新たな活動が生まれる可能性もあり、今後の広がりを期待している。 ・サテライト校で行われている「学習環境整備事業」のような、生徒発のプロジェクトが通信制で広がっていくとよいと思う。
	仲間づくりや自主的な活動への支援	・多くの生徒が参加できる信友会行事や委員会活動・クラブ活動を計画し、それらを通して生徒間の人間関係づくりや自主的な活動を支援できたか。	△	△			
通信情報	紙面作成の技術向上と質の充実	・必要な情報をわかりやすく編集し、発行後内容を検討して今後を生かすことができたか。	△	△			<ul style="list-style-type: none"> ・概ね分かりやすく編集されており、学校の様子が伝わる内容になっていると感じた。
特別生徒支援	個のニーズに応じた適切な学習支援	・レポート作成の困難さを抱える生徒やテストの不合格者に対し、的確な判断のうえに適切な個別指導がなされたか。		○			<ul style="list-style-type: none"> ・レポート作成に困難さを抱える生徒やテスト不合格者への個別指導については、概ね評価できると感じた。ただし、資料のみでは指導の具体的な状況を十分に把握することが難しい面もある。
学校運営	職員間の協力・共同の推進	・係会や委員会、教科会・学年会などを通して職員間の意思疎通が深められたか。	△	△			<ul style="list-style-type: none"> ・今年度から2学期制となり、後期からの入学者も加わるなど、対応や調整が多かったことと思う。資料から判断する限りでは、そのような中でも生徒に丁寧に対応されている様子がうかがえた。 ・通信ならではの多様な選択や活躍、生き方などを卒業生の”今”としてHPにアップされるとよい。 ・近年はホームページやSNSで情報収集する方も多いため、学校の様子が継続的に更新されることで、より学校の魅力や取組が伝わるのではないかなと思う。
	的確な情報発信	・ホームページや学校説明会などを通して、通信制高校の学習形態や本校の様子について理解してもらえるよう努めたか。		○			
		全体的な感想や意見					<ul style="list-style-type: none"> ・先生方や地域コーディネーターのお話から、一所懸命に情熱をもって指導されていることがわかる。 ・毎月送付されてくる資料を拝見し、大変極め細やかで、分かりやすい生徒対応をされているなど感じている。生徒の皆さんの評価、コメントなど意識が分かるものも提示していただけるとありがたい。